

ダム情報
利根川上流8ダムの貯水状況
平成21年9月14日現在
25,194万m³
貯水率 **73.3%**
(平年貯水率 72.6%)
※ホームページからも確認できます。

県水にだより



発行:千葉県水道局管理部総務企画課
〒262-8512
千葉県花見川区幕張町5-417-24
☎043(211)8365
給水人口/2,900,225人
(平成21年3月末現在)
年間給水量/322,821,257m³
(平成20年度)

●水道局ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/index.html>

さらにおいしく、水道水!

現在、水道局では水道水をさらにおいしくする取り組みをしています。今月号は、「おいしい水づくり計画」についてお届けします。

おいしい水づくり計画って?

お客様アンケート調査では、多くの方から「安全でおいの少ないおいしい水」へのご要望がありました。このご要望にお応えするため、平成19年3月に「おいしい水づくり計画」を策定しました。

計画策定にあたり水道水の飲みくらべ(きき水)を実施し、残留塩素濃度(蛇口での塩素濃度)を0.4mg/ℓ以下にするなど、多くのお客様が「おいしい」と感じる水質目標を設定しました。また、計画では、この目標を平成27年度までに達成することとしています。

どんな内容?どこまで進んでいるの?

1. 「塩素のにおいを感じない水に」～技術的な取り組み～

水道水を衛生的にお届けするために、水道水の残留塩素濃度は0.1mg/ℓ以上を保つことが法律で定められています。しかし、塩素濃度が高すぎると、おいしさを損なうともいわれています。

そこで水道局では、残留塩素濃度を低くする取り組みを進めています。



0.4mg/ℓは、多くの方が塩素のにおいを感じないとする濃度です。この濃度を実現するため、以下の施策に取り組んでまいります。

- 塩素注入量のきめ細かい管理
- 配水管網の整備や古い水道管の入れ替え
- 自動水質監視装置の設置
- 高度浄水処理の導入の検討

2. 「あれ?意外とおいしい!」 ～安全・安心・おいしい水づくりキャンペーン～

水道局では「安全な水」をお届けしていますが、残念ながら、水道水に不安を感じているお客様もおられます。一方、「水道水は昔からおいしくない」といったイメージを持っていらっしゃる方でも、冷やした水道水を飲んでいただくと、「今の水道水ってこんなにおいしいの!?!」と驚かれることもあります。

そこで、現在の水道水の味や水道局で行っている取り組みを知っていただくために、「水道出前講座」や「水道「おいしい水」教室」を開催し、水道水について理解を深めていただけるよう努めています。

(裏面の募集記事もご覧ください。)



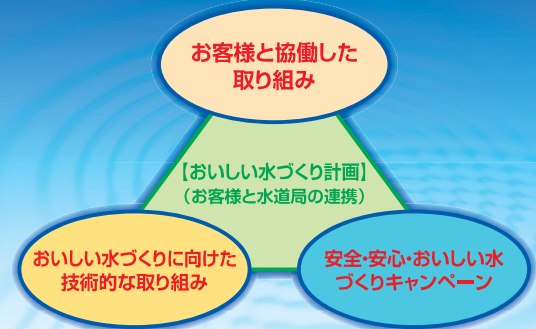
紙芝居や実験で楽しく学べる「水道出前講座」

水道局ホームページに「おいしい水づくり計画 オフィシャルサイト」を開設しています。計画の詳細もご覧いただけます。
<http://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/oishii/index.html>

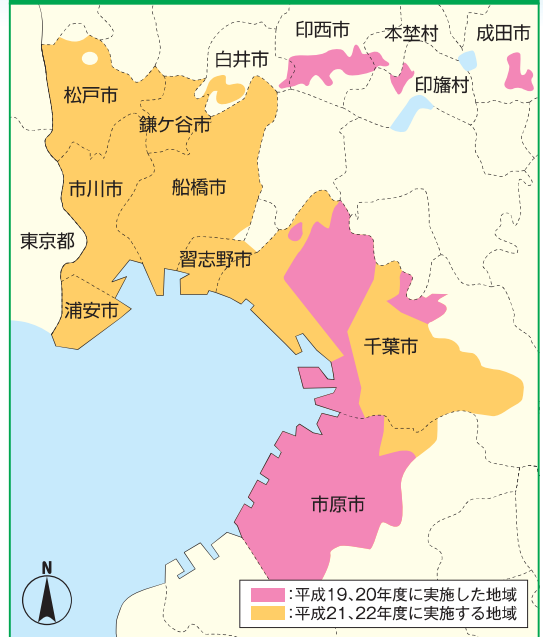
オフィシャルサイトにはクイズやプレゼントもあるよ!



おいしい水づくりに向けた「3つの取り組み」



残留塩素濃度低減化の実施状況(中間目標0.6mg/ℓの実施状況)



3. 「一緒においしい水づくりを」 ～お客様と協働した取り組み～

平成19年度からは「ウォーターメイト」という制度を始めました。これは一般のお客様にモニターになっていただき、ご自宅での水質検査結果や、水道水を飲んだ感想などを報告していただくものです。また、お客様や学識経験者で構成される「おいしい水づくり推進懇話会」も定期的に開催しています。

今後も、皆様からいただいたご意見・ご要望を踏まえ、「安全で安心して飲んでいただけるおいしい水」の供給に向けて全力で取り組んでまいります。

冷やすと塩素のにおいも気にならなくなるよ。ぜひ冷やして飲んでみてね。



◆問合わせ先 水道局技術部計画課 おいしい水づくり推進室
TEL 043-211-8632